

【公益法人】自己チェックシート

※チェック結果を参考に、必要に応じて相談・サポートをさせていただきますので、自己評価、備考欄の記入をお願いいたします。

法人名：

記入日： 令和 年 月 日

下記チェック項目について、自己評価を選択し、必要に応じて備考に記入してください。

チェック項目	根拠法令等	自己評価 (プルダウンメニューから 選択してください。)	備考 (理由やご相談の内容をご記入ください。)
(公益目的事業等)			
① 公益目的事業の種類又は内容、収益事業等の内容について、認定申請書(最新の変更認定申請書又は変更届)の記載のとおり実施しており、変更はありませんか。	認定法第11条、第13条		
(経理的基礎)			
② 経理処理・財産管理は適正に行われていますか。 (例) ・必要な経理規程を備え、当該規程に則った経理処理を行っていますか。 ・財産の管理、運用について役員が適切に関与していますか。 ・開示情報や行政庁への提出資料の基礎として十分な会計帳簿を備え付けていますか。	ガイドライン		
③ 資産運用を含む重要な取引や契約は、法人の役員による適切な関与の下、適切に行っていますか。 (例) ・利益相反取引に係る理事会の報告は行われていますか。 ・合理的理由なく設立企業等と独占的な契約を結んだり、特定の企業と多額の支出を伴う契約を継続的に行うなどしていませんか。	法人法第84条、第92条 ガイドライン		
④ 区分経理(公益目的事業に係る経理、収益事業等に係る経理、法人の運営にかかる経理(※))を行っていますか。 ※収益事業等を行わない法人においては、公益目的事業に係る経理、法人運営に係る経理 (例) ・区分経理の適用除外を受ける法人ですか。 一①収益事業等を実施のなし、かつ、②P/Lの経理単位の内訳表示あり、B/Sの経理単位の内訳表示なし	認定法第19条、認定規則第42条、第43条		
(役員報酬基準)			
⑤ 役員報酬について、支給の基準を定めていて、それに従って報酬を支給していますか。 (例) ・支給の基準とは別に、理事会出席の対価として「お車代」を支給したり、法人業務遂行の対価として「特別報酬」を支給したりなどしていませんか。 ・役員報酬等が2000万円を超える者がいる場合、当該額及びその必要の理由を記載した書類を、事務所に備置していますか。	認定法第20条、認定規則第46条第1項第2号ハ		
(内部規程)			
⑥ 役員及び職員は、どのような内部規程があるか理解し、規程に沿った業務を行っていますか。また、内部規程を遵守するために必要な体制(研修制度、チェック体制等)は整っていますか。	ガイドライン		
(役員3分の1規定等)			
⑦ 理事総数の3分の1を超えて、特別利害関係にある者(3親等以内の親族等)が就任していませんか。 また、理事総数の3分の1を超えて、他の同一の団体(公益法人を除く)の理事等が就任していませんか。 【→備考欄に人数の記入もお願いします。】	認定法第5条第10号、第11号、認定法第18条		(親族等である理事の人数 名) / (理事総数 名) (同一団体等に所属する理事 名) / (理事総数 名)
⑧ 監事総数の3分の1を超えて、特別利害関係にある者(3親等以内の親族等)が就任していませんか。 また、監事総数の3分の1を超えて、他の同一の団体(公益法人を除く)の理事等が就任していませんか。 【→備考欄に人数の記入もお願いします。】	認定法第5条第10号、第11号		(親族等である監事の人数 名) / (監事総数 名) (同一団体等に所属する監事 名) / (監事総数 名)

チェック項目	根拠法令等	自己評価 (プルダウンメニューから 選択してください。)	備考 (理由やご相談の内容をご記入ください。)
⑨ 理事と監事の間に特別利害関係はありませんか。	認定法第5条 第12号		
⑩ 外部理事は設置していますか。 (例) ・外部理事に関する規定の適用を受ける法人ですか。 【→備考欄の記入もお願いします。】 ・令和7年4月1日時点のすべての理事の任期が満了する日はいつですか。 【→備考欄の記入もお願いします。】 ・外部理事の要件は満たしていますか。	認定法第5条 第15号、認定 令第7条、認定 規則第4条		損益計算書の収益の額: 円 損益計算書の費用及び損失の額: 円 すべての理事の任期が終了する日: 令和 年 月 日
⑪ 外部監事は設置していますか。 (例) ・令和7年4月1日時点のすべての監事の任期が満了する日はいつですか。 【→備考欄の記入もお願いします。】 ・外部監事の要件は満たしていますか。	認定法第5条 第16号、認定 規則第5条		すべての監事の任期が終了する日: 令和 年 月 日
(会計監査人の設置)			
⑫ 会計監査人は設置していますか。 (例) ・会計監査人の設置を要しない法人ですか。 【→備考欄の記入もお願いします。】 ・改正法により会計監査人を設置を要することになったが、まだ設置できていない場合、設置のめどは立っていますか。	認定法第5条 第13号、認定 令第6条		損益計算書の収益の部の額: 円 損益計算書の費用及び損失の部合計額: 円 貸借対照表の負債の部の額: 円
(社員総会・評議員会、理事会)			
⑬ 社員総会又は評議員会は適切に開催し、招集・決議等の手続は適正に行っていますか。また、社員総会又は評議員は法令等で定められた事項に係る決定等を行っていますか。 (例) ・役員を選任は一人一人個別に採決していますか。 ・定時の社員総会・評議員会とそれらを招集する理事会を中14日以上空けて開催していますか。	法人法第35～ 59条、第63条、 第173～196条 等		
⑭ 理事会は適切に開催し、招集・決議等の手続は適正に行っていますか。また、理事会は法令等で定められた事項に係る決定等を行っていますか。 (例) ・決議の省略の場合については、定款で定められており、かつ、理事全員の同意(監事全員の異議なし)がありますか。	法人法第38 条、第90～98 条、第181条等		
(理事、監事)			
⑮ 理事は法人の業務上の意思決定に参画し、代表理事等の職務執行を適切に監視していますか。 (例) ・代表理事及び業務執行理事は自己の職務の執行状況を法令や定款に基づき理事会に報告し、議事録に記載していますか。 【→備考欄に人数の記入もお願いします。】	法人法第53 条、第83～85 条、第91～92 条、第197条等		(年度内の全ての理事会に欠席した理事の数 名) (理事会開催数 全 回 / 年)
⑯ 監事は理事の職務の執行を適切に監査していますか。 (例) ・監事は理事会に毎回出席し、計算書類等の監査を行い、監査報告の作成など適切に職務を果たしていますか。 【→備考欄に人数の記入もお願いします。】	法人法第53 条、第99～104 条、第124条、 第190条等		(監事が理事会を欠席した回数 回) (理事会開催数 全 回 / 年)
(備置き・情報公開)			
⑰ 別添の「備置き書類一覧」をご参照の上、ご回答ください。	—		
⑱ 備置き書類、定期提出書類は、令和7年4月以降順次変更されます。事務所に備置くべき、行政庁に提出すべき書類について、理解していますか。	—		

チェック項目	根拠法令等	自己評価 (プルダウンメニューから 選択してください。)	備考 (理由やご相談の内容をご記入ください。)
<p>令和7年4月以降に提出する財産目録等については、行政庁から公表されます。 (例)</p> <p>⑱ ・提出予定の書類に個人情報等は含まれていませんか。 ※役員名簿の住所については、システム処理により公開されません。 ・提出予定の書類に個人情報を記載する必要がある場合、本人の了承を得ていますか。</p>	<p>認定法第22条、ガイドライン</p>		
(その他)			
<p>⑳ 今後の法人運営に当たっての課題や行政庁に対する要望、質問等があれば右欄ご記入ください。</p>	<p>・法人の課題 ・行政庁への要望 ・事業運営上の疑問点等</p>		

【公益法人】 確認事項

法人名:公益財団法人〇〇〇〇財団

記入日: 令和 年 月 日

下記確認事項について、自己評価(※)及び回答をご記入ください。

確認事項	自己評価	回答
(過去の立入検査指摘事項の改善状況)		
①		—
②		
③		
(. . . .)		
①	—	
②	—	
③	—	

確認事項	自己評価	回答
(その他懸案事項)		
①	—	
②	—	
③	—	

※ 「自己評価」欄のうち「—」が記載されていないセル以外には、プルダウンが設定されていますので、自己評価をプルダウンから選択してください。